

昔々の そお市

むかしむかし

郷土を知る

社会教育課 文化財係 ☎ 099-482-5958

第14回

新しく指定された 文化財



今

回、3月9日付けで新たに4件の文化財が市指定となりました。いずれも曾於市の歴史を語るうえで貴重な文化財です。これで市指定文化財は92件となります。

彫刻

大路の木造薬師如来立像と
木造十二神将立像



末吉町南之郷大路の薬師堂内に、室町時代作とされる薬師如来像と十二神将像(10体現存)があります。薬師如来は、病を治す仏様として信仰され、十二神将は薬師如来およびこれを信仰する者を守護するとされます。薬師如来像は市内各地に見られますが、十二神将像は市内唯一です。これらは廃仏毀釈などの受難を乗り越え、地元により守り伝えられたものであり、地域の歴史を知るうえでも非常に貴重な文化財です。

史跡

瑞川寺跡



江戸時代、末吉町岩崎宮原の岩之上霊園周辺に瑞川寺というお寺がありました。このお寺は岩川八幡神社の別当寺(神社を管理するための寺)で当時の神社は菱田川を挟んだ向かいにありました。

瑞川寺跡には快宥という僧の墓があり、この人物は岩川八幡神社を再興した人物でもあります。江戸時代の八幡神社や弥五郎人形行事の歴史を考えるうえでも貴重な史跡です。

史跡

投谷八幡宮の石體



大隅町大谷の投谷八幡宮敷地内にある2つの巨石。

江戸時代に編纂された『三國名勝図会』によると、かつては3つあったそうです。これらは八幡信仰の

総本宮である宇佐神宮の奥宮である御許山山頂のように、八幡三神の磐座を模したものと考えられ、原始的な八幡信仰の形態を考えるうえで非常に重要な史跡です。

天然記念物

投谷八幡宮のイチヨウ



投谷八幡宮敷地内にある、胸高幹周り6.5m、樹高約27mで、市内最大級のイチヨウです。雌株で樹齢400年以上といわれ、その乳根や樹皮は見事です。現在も樹勢は旺盛で秋には美しく黄葉します。当宮の歴史の深さを感じさせ、保存の価値のあるイチヨウです。

各史跡の場所はホームページをご覧ください。

